



粗大ごみは各家庭に引き取りにうかがいます。品物に手数料分の証紙(シール)を貼るのを忘れなく

資源化物に出された空きびん、空き缶はリサイクルセンターに運ばれます。空きびんのキャップは再生利用の過程でとてもじゃまになります。空きびんはキャップを外してから出すようにしてください。ただし、ウイスキーのびんだけは、キャップをつけたままで。



ここがポイント! 粗大ごみの 申し込み

申し込みはお電話で

粗大ごみ専用電話 ☎(65)5300

月曜日から金曜日までの平日、午前9時～午後4時にどうぞ

間違い電話が増えています。お電話の際は、電話番号をお間違えなく。

大きさを計ってから電話すると手続きがスムーズです

品物の大きさ(縦・横・奥行き)をあらかじめ計ってから申し込まれると、その場で手数料が分かるので、スムーズに手続きできます。

品物の大きさと重さで
処理手数料は4段階

手数料は200円、500円、1,000円、1,500円に分かれています。

問い合わせ 環境業務課☎(63)6631

粗大ごみに出そうと思っ ていますが、 手続きが難しそう……

三浦さん 以前住んでいた名取市では、粗大ごみは月一回、集積所に出していたんですが、秋田市では違うみたいですね。

ごみ先生 秋田市では、去年の四月から、有料の戸別収集になりました。各家庭からの電話申し込みで、直接玄関先まで引き取りにうかがっています。

手数料は、品物の大きさと重さにより四段階に分かれていますので、あらかじめ縦、横、奥行きを計ってからの申し込みでください。そうすれば、電話で手数料が分かります。

三浦さん 粗大ごみを持っていてももうのくに、手数料がかかるんですか。

ごみ先生 処理経費の理由もありますが、何より粗大ごみを減らすため、多くのかたに「ごみを捨てるにはお金がかかる」という意識を持ってもらい、ごみを作らない心がけをしてほしいと考えたからです。

三浦さん 手数料制になってか

に減っています。御所野事業所に直接持ち込む方が安いので、そちらの利用も増えています。

粗大ごみで集めない物も出さず、分別が進んだ効果もあると思います。

「ごみをきちんと分けて出すこと で、 いろいろな効果がありそう ですね」

ごみ先生 去年の四月から指定ごみ袋になって、家庭から出る「もやせるごみ」「もやせないごみ」の量も減りました。

これは、ごみ分別の意識が高まって、古紙類やびん、缶など資源化物をごみと分けて出すかたが増えたためだと思います。

三浦さん 新聞紙やダンボールなどの古紙類、びん、缶が資源として活用されるのはうれしいことですね。ごみを減らすことにもなりますし。

ごみ先生 来春、御所野事業所にリサイクルプラザが完成すると、びん、缶の処理能力は今よりずっと向上します。

新しい焼却炉も建設に向けて動き出しています。二百億円以

上かけて平成十三年度までに完成させる大事業です。新焼却炉はより高度なダイオキシン対策が取り入れられ、安全面でも優れたものになります。

市では、これら施設の整備をはじめ、これからのごみの減量と資源の再利用を積極的に進めていきます。ご家庭の協力もお願いいたします。

三浦さん そうですね。一人ひとりが小さいことから積み重ねていかなないと、ごみは減らないでしょうから。

わが家でも、新聞紙や雑誌に加え、お菓子や石けんの紙箱なども資源化物に回して、できるだけごみを減らす工夫をしようと思っています。

減っています! 家庭から出る 「もやせるごみ」

家庭から出される「もやせるごみ」の量は、平成六年度をピークに年々減ってきています。

特に指定ごみ袋を導入した平成九年度は、前年度に比べ約四千五百トンも減りました。

一方、平成九年度の古紙類の回収量は約一万二千七百トンにのぼり、前年度に比べ約二千八百トン増えています。

「もやせるごみ」にたぐさん混ざっていた古紙類が、資源化物としてきちんと分別され、定期回収や地域の集団回収に出されるようになってきたことが、「もやせるごみ」が減った主要因といえます。

